



近年、音声外科医一色信彦の元に、“声が詰まって出ない”と訴える「けいれん性発声障害」の患者さんが数多く訪れている。外見的に異常が見られず、“誰もわかってくれない”まま、年月が経過したという人々。声に起きた障害は、本人の苦しみを周囲が理解にくいという悲劇的な側面があるのではないかと一色信彦医師は、50年にわたり多くの患者の声をよみがえらせてきた。患者本人の心に寄り添って、自ら画期的な治療法を開発し、80歳を超えた今も第一線で手術を続ける一色医師の軌跡を描く。

## 声に起きた障害は “誰もわかってくれない”



### 〈けいれん性発声障害とは〉

声帯がきつく閉じてしまうため会話が困難になる「けいれん性発声障害」。その特色は、「声が詰まる」「途切れる」「震える」「大きな声が出ない」。喉頭の局所ジストニアが原因と考えられているが、これまで持続的に有効な治療法がなかった。しかし一色信彦医師が「甲状軟骨形成術Ⅱ型」を開発したことにより、確実な治療法として全国から訪れた多くの患者が救われている。

### ○一色信彦プロフィール

一色クリニック院長。  
京都大学名誉教授。  
声帯の麻痺・萎縮など難治といわれてきた声の病気が、喉頭の枠組みの手術で治ることを報告。現在「一色の甲状軟骨形成術」として広く世界で行われている。35年間に行った喉頭枠組手術は800例を超える。

18歳以上 55分 | 片道1巻 | DOLBY DIGITAL | レンタル禁止  
税込価格 ¥4,200 | 送料 ¥4,000

販売・著作権 © フォニックス・エンターテインメント

声はよみがえる

音声外科医 一色信彦の軌跡

DVD

DVD

# 声はよみがえる

～音声外科医 一色信彦の軌跡～



甲状軟骨により、声帯機能を失いながら、奇蹟的な復活を遂げた世界的声楽家  
ペー・チェ Chol さんの声

「一色先生は、私にとって神様からのプレゼントとしか言いようがありません。先生の手術を受けられたからこそ、今日の私があるのです。真の名医と出会ったことを心から感謝しています。」

## 声を治すことは、 心を治すこと…

80歳の現役外科医と患者たちのドキュメンタリー

この苦しみを、一色先生だけは解ってくれた!